

名前	取り組んだ日	月	日
動画 <small>どうが</small>	見ません	教科書	国語三年上 わかば P50～55

☆文章全体の組み立てについて書くつもり。

○「じゅを楽しむ」の文章は全部で( **八** )の文章のまじりで書かれています。

そのまじりのじゅを、( **読型** )に分けます。それぞれの文章、じゅの段落のはじめは文章が「ますあいらす。す。す。文のはじめが「ますあいらす。あいらす」を思いつき、教科書の段落の番号を書きつけてみます。①から⑧までです。あいらすに分かかります。

○文章の組み立ては、

( **あじめる** )・( **中** )・( **あそび** )に分かれます。

○第一段落を読んで答えましょう。

・じゅを回して遊ぶじゅは昔から。

( **世界中** )に行きました。

・長い間、広く親しまわれて、じゅは、なまねな ( **いろいろ** )が

しめかえられてきた。

・日本は、世界じゅうはなはなじゅの ( **ジャンル** )が多く国だてにわたります。

○第一段落は、「**問ふ**」が1回書かれています。問ふの文を思いつきましょう。

・1回問ふ…( **どんなじゅが**

)があつた。

・1回問ふ…( **どんな楽しむ方が**

)かあつた。

○文章の組み立てをまじりましょう。P50の表を見ながら書いたりしていきましょう。

はじめ	① 段落	「 <b>問ふ</b> 」
( <b>中</b> )	②～⑦ 段落	「問ふ」「あいらす」「 <b>結論</b> 」
おわり	読型(⑧)	全体の「 <b>あそび</b> 」

○学習が終わったら、顔のマークの色をぬりましょう。



○終わったら、お名前を記入してください。

名前	取り組んだ日	月	日
動画 どうが	見ません	教科書	国語三年上 わかば P500～508

☆「じまを楽しむ」の「中」の部分、②～⑦段落を読んで答えましょう。

○「中」では「問5」「問6」にたしする「答え」が書かれていますね。それぞれの段落を音読しながら、せりじましましょう。

段落	「問5」「問6」 どんなじまがなせるのか。の「答え」	「問5」「問6」 どんな楽しみ方ができるのか。の「答え」
②	・色がわりじま	・回っているよきの（色）を楽しむ。
③	・（ 鳴る ）じま	・回っているよきの（音）を楽しむ。
④	・（ なか立ち ）じま	・うちゅうから（回の方）がかわる、その（動き）を楽しむ。
⑤	・（ たたき ）じま	・（たたき）のじまを楽しむ。
⑥	・曲（ハチ）	・曲（曲）を使う、（おまじ）のじまを楽しむ。 見る人を（楽しませる）。
⑦	・（ ちんす ）	・（ 回 ）のじまを楽しむ。

○お話をうかがって、顔のマークの色をぬきましょう。



よくわかった



わかった



むずかしかった

○学習してわかったじま、まじまをたしじまをたしじまをたしじま。

休校期間中の学習ワークシート

第3学年 国語

「じまを楽しむ」

③

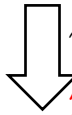
(答え)

名前	取り組んだ日	月	日
動画 （どうが）	見ません	教科書	国語三年上 わかば P50～58

☆「じまを楽しむ」の「おわり」の部分、③段落を読んで答えましょう。

○「おわり」には、どんなことが書かれているかでしよ。

- ・日本には、**やまびまな**（ ）のじまがある。
- ・それぞれ（色）（も）**形**（もちがいますが、**へじ**）（を）中心に
- （**フランス**）（を）ひらがら**回**（**ねんじう**）（は）**回**（**の**）
- （**人々は、このじま（を）くわえ、回**（**の**）様子や）
- （**回**（**の方**）（を）まねて楽しむ方のできるじまを生み出してきた。）



○「じまを楽しむ」に出てきた、六つのじまの中から、一番遊んでみたいものをえらび、しよともいって書きましょう。

絵

「

○学習をひりかえって、顔のマークに色をぬりしよ。



○学習してわかったじよ、もっと考えたいじよを書きまじよ。

名前	取り組んだ日	月	日
動画 <small>どうが</small>	教科書	国語三年上 わかば	P90～91
見ません			

☆「引用」について知りましょう。  
いんやう

○「引用」とは…ほかの人の言葉を、自分の文章や話の中で使うことをいいます。  
いみじ  
調べたことを、ほうこくするときには、本に書いてある言葉と、自分の言葉とをくっつけて書きます。

- 「引用」の決まりを知りましょう。
- ・かぎ(「」)をつけたり、本文よりも少し下げたりして、分かるようにします。
- ・元の文章を、そのまま抜き出す。漢字やひらがなそのままです。
- ・何から引用したのかを示す。

OP50の「ごまを楽しむ」から、引用して、ごまの遊び方をしようかという文章を、二つ書きました。むずかしければ、学校が始まってから、いっしょに

(れい)「色がわりごまは、回っているときの色を楽しみます。」

安藤 正樹 「ごまを楽しむ」

「鳴りごまは、( )回っているときの音を

安藤 正樹 「ごまを楽しむ」

( )を楽しみます。

教科書の文をそのままうつそう。

「たたきごまは、( )たたいて回しつづけること

( )を楽しみます。

安藤 正樹 「ごまを楽しむ」

○学習をひりかえって、顔のマークに色をぬりましょう。



よくわかった



わかった



むずかしかった

○学習してわかったこと、もっと考えたいことを書きましょう。

名前	取り組	月	日
動画 <small>どうが</small>	教科書	国語三年上 わかば P122～123	
小学3年生 国語⑥	へんとつくり		
	んだ日		

① 先生が「へん」がを止めて今日の学習のめあてを書きましょ。」「と書いたら書きましょ。部分をもつ漢字を集めたり、おおまかな (意味) を考えたりしよ。

② 漢字には、右の部分と左の部分に分けらるるものがあす。たとえは、「語」は「言」と「舌」が合わってできた漢字です。先生が「へん」がを止めて、漢字を書きましょ。「と書いたら漢字を書きましょ。教科書の122ページを見て、書いてみてましょ。

池、科、柱、頭  
など

③ 漢字の左側の部分を「へん」、右側の部分を「ん」とす。」「語」の「へん」は「言」(い)と「舌」(じ)とす。」「言」(い)と「へん」をもつ漢字をほかにも探して、へんがを止めて書いてましょ。

話、詩  
など

○「言」の付く漢字は (言葉) (にかんけいのめ)の漢字が多い。

(へん) 漢字の (左) がわにあつて

大まかな (意味) を表す部分

どうがを止めて  
書きましょ

○しぎの「へん」のしぎ漢字を書き、「へん」の意味を考えましょ。先生が「へん」がを止めて書きましょ。「と書いたら、書いて書きましょ。

木

(きへん)

漢字

林、板

など

意味： (木) に関する。

イ

(にんべん)

漢字

休、体、係

など

意味： (人) に関する。

シ

(さんずい)

漢字

海、油

など

意味： (水) に関する。

しずは、漢字の右側の部分、「しんす」「しんす」「しんす」をきえまじよう。

「頭」

(あたま) という漢字の「しんす」は、「頁」(おおがい) というです。

「顔」

(かお) という漢字も、「しんす」は同じ「頁」(おおがい) です。

「頁」(おおがい) は、頭部に関する漢字になっています。

(しんす) (漢字の) **右** ( ) がわに、おかれる部分。

大まかな (意味) を表すこともある

○次の漢字の「しんす」は何を意味しているのでしょうか。

「動」「助」…「しんす」は「力」 意味… (力) に関する。

どうがを止めて  
書きましょう

○学習をいじりかえって、マークの色をぬりましょう。



よくわかった



わかった



むずかしかった

○学習してわかったじや、もしもきえたらじやを書かまじよう。

休校期間中の学しゅうワークシート だい3学年 国語⑦「ローマ字」(答え)

名前		学しゅうした日	月 日 ( )
どうが	動画⑦「ローマ字」	教科書	小学3年生 国語上 わかば P124~128

日本語には、ひらがな、かたかな、漢字のほかに、アルファベットのいくつかを使って書き表すことができます。このような書き表し方を ( **ローマ字** ) <sup>ひょうき</sup> 表記といいます。

○ローマ字をどんなところで見たことがありますか。(動画を止めて書きましょう)

○先生が「どうがを止めて書きましょう」と言ったら、めあてを書きましよう。

◎めあて

ローマ字の ( **きまり** ) を見つけ、身の回りにあるローマ字を見つけて、ローマ字で書かれた言葉を ( **読んだり** )、  
( **書いたり** ) しよう。

あ い う え お

○なんと読みますか。

a i u e o

ao( **あお** )

ie( **いえ** )

ka ki ku ke ko

か き く け こ

→か行には、aiueo のせんとくに k がつきます。

sa si su se so

→さ行には、aiueo のせんとくに s がつきます。

さ し す せ そ

☆先生が「どうがを止めて読んでみましょう」と言ったら127ページのローマ字表を見て、

声に出して読んでみましょう。

○なんと読むでしょう。

Yamate ( やまて )

ワイ                  ワイ

Yの文字とyの文字が少しちがいます。Yの文字を大文字 <sup>おおもじ</sup> yの文字を小文字 <sup>こもじ</sup>といいま

す。人の名前や地名 <sup>ちめい</sup>を書くときは、最初の文字は大文字を使います。教科書の128ページに、大文字と小文字がのっていますので、見てみましょう。

・Ishikawachō(いしかわちょう)・Chūkagai (ちゅうかがい)・Kōen(こうえん)  
→どれもものばす音についている

○なんと読むでしょう。どうがを止めて、書いてみましょう。

otōsan ( おとうさん )          onēsan ( おねえさん )

kitte ( きって )                  rakko ( らっこ )

t tのところが小さな「つ」を表す

k kのところが小さな「つ」を表す

○なんと読むでしょう。どうがを止めて、書いてみましょう。

sippo( しっぽ )                  natto( なっとう )

takkyū( たっきゅう )          gakkō( がっこう )

○学しゅうをふりかえりって、顔のマークに色をぬりましょう。



よくわかった



わかった



むずかしかった

○学しゅうしてわかったこと、気づいたこと、かんそうを書きましょう。




名前		学しゅうした日	月 日( )
どうが	見ません	使うもの	このプリントだけ使います。

○まりさんたちは、下のようなやり方でじゃんけんをしています。

**やり方**

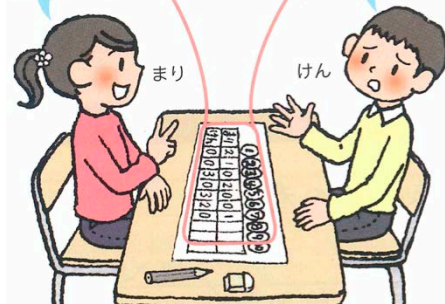
- ・じゃんけんをして、  
勝ったら右の点数が  
もらえる。
- ・負けたら0点になる。
- ・10回じゃんけんを  
する。
- ・あいこは、回数に数えない。



記ろく用紙

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
まり	2	1	0	2	0	0	1		
けん	0	0	3	0	3	2	0		

2点だ。 8回め 0点だ。



○10回じゃんけんをしたあと、まりさんの記ろくを点数ごとに下の表にまとめ

ました。表を見ながら、①、②…と順番にもんだいに答えましょう。

点数(点)	 で勝ち 3	 で勝ち 2	 で勝ち 1	負け 0	合計
回数(回)	0	4	2	4	10
とく点(点)					

点数(点)	 で勝ち 3	 で勝ち 2	 で勝ち 1	負け 0	合計
回数(回)	0	4	2	4	10
とく点(点)					

2×4の答えが、とく点になります。

①まりさんの2点(チョキで勝った時)と、1点(グーで勝った時)のところの、  
とく点のとり方を式に表して、とく点をもとめましょう。

$$\text{点数} \times \text{回数} = \text{とく点}$$

$$2\text{点} \cdots 2 \times \boxed{4} = \boxed{8}$$

$$1\text{点} \cdots 1 \times \boxed{2} = \boxed{2}$$

②まりさんの3点(パーで勝った時)と、0点(負けた時)のところの、とく点のとり方を式に表して、とく点をもとめましょう。

$$\text{点数} \times \text{回数} = \text{とく点}$$

$$3\text{点} \cdots 3 \times \boxed{0} = \boxed{0}$$

$$\text{点} \cdots 0 \times \boxed{4} = \boxed{0}$$

### まとめ

かけ算では、かける数やかけられる数が0のときも、式に表すことができる。

どんな数に0をかけても、また、0にどんな数をかけても、答えは0になる。

字を、えんぴつでなぞりましょう。

③下の表はけんさんの記ろくを点数ごとにまとめたものです。けんさんのとく点はそれぞれ何点ですか？下の式の□に数字を入れて答えをもとめましょう。

点数(点)	 か で勝ち 3	 で勝ち 2	 で勝ち 1	ま 負け 0	合計
回数(回)	2	2	0	6	10
とく点(点)	6	4	0	0	10

$$3\text{点}\cdots 3 \times \boxed{2} = \boxed{6} \qquad 2\text{点}\cdots \boxed{2} \times 2 = \boxed{4}$$

$$1\text{点}\cdots 1 \times \boxed{0} = \boxed{0} \qquad 0\text{点}\cdots \boxed{0} \times 6 = \boxed{0}$$

○答えがもとめられたら、表の中に答えを書き、合計ももとめましょう。

○学しゅうをふりかえって、顔のマークに色をぬりましょう。



よくわかった



わかった



むずかしかった

○学しゅうしてわかったこと、たのしかったこと、もっと考えてみたいことを書きましょう。

名前		学しゅうした日	月 日( )
どうが	見ません	使うもの	このプリントだけ使います

①下の□にあてはまる数を見つけましょう。

(1)  $3 \times 8 = \boxed{24}$

(2)  $8 \times \boxed{7} = 56$

(3)  $\boxed{5} \times 6 = 30$

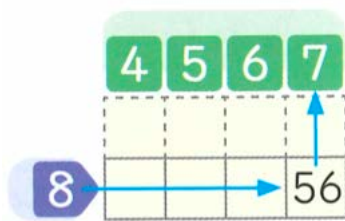
○答えがもとめられても、もとめられなくても次に進みましょう。

☆□の中の数のもとめ方☆

(2)  $8 \times \square = 56$ の場合…

下の①、②のようなやり方があります。

① 九九の表を使って…



② じゅんに数をあてはめて…

$8 \times \boxed{4} = 32$

$8 \times \boxed{5} = 40$

⋮

8のだんをじゅんに言っ  
てしらべる。

(3)  $\square \times 6 = 30$ の場合…

$\square \times 6 = 30$



$6 \times \square = 30$

かける数とかけられる数を入れかえても  
答えは同じだから、6のだんが使える。

②□にあてはまる数を見つけましょう。

学しゅうしたもとめ方を使いましょう。(下の九九表を使ってもよいです)

(1)  $3 \times 6 = \boxed{18}$       (2)  $7 \times \boxed{8} = 56$

(3)  $4 \times \boxed{8} = 32$       (4)  $\boxed{4} \times 4 = 16$

(5)  $\boxed{2} \times 8 = 16$       (6)  $\boxed{7} \times 6 = 42$

		かける数								
		1	2	3	4	5	6	7	8	9
かけられる数	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
	3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
	4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
	5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
	6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
	7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
	8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
	9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

○学しゅうをふりかえて、顔のマークに色をぬりましょう。



よくわかった



わかった



むずかしかった

○学しゅうしてわかったこと、たのしかったこと、もっと考えてみたいことを書きましょう。



名前		学しゅうした日	月 日( )
どうが	見ません	使うもの	このプリントのほかに、ものさしを使います

①九九表を使って、形をつくりましょう。まずは、やり方をかくにんしましょう。

0からスタートして、答えの一の位の数字を、じゅんに線でむすぼう。

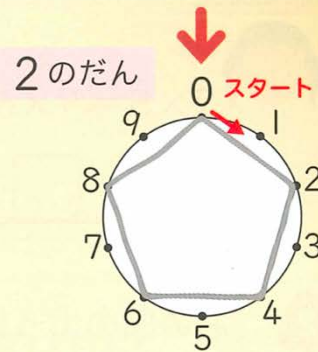
さいごは、0にもどるよ。

	かける数								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	2	4	6	8	10	12	14	16	18

2のだんの答えの、一の位の数字は、0でかこんだ数。

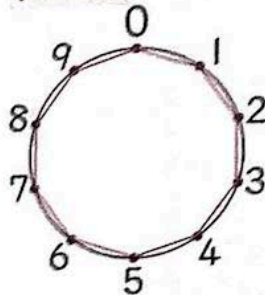
2, 4, 6, 8, 10, 12, 14, 16, 18

だから、0→2→4→6→8→0→2→4→6→8→0と線でむすぶんだね。

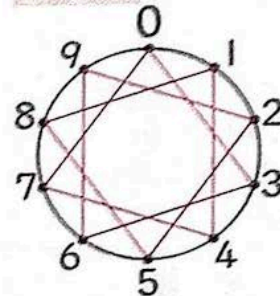


②うらにある九九表を使って、上のように線をつないで形をつくりましょう。

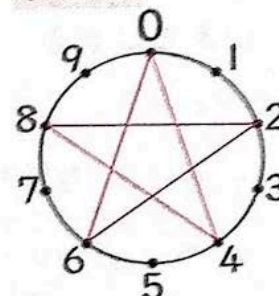
1のたん



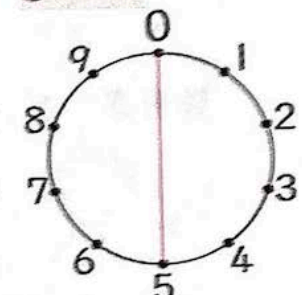
3のたん



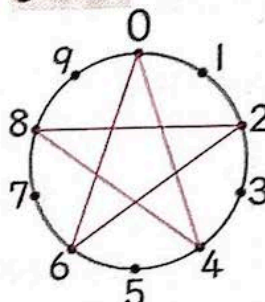
4のたん



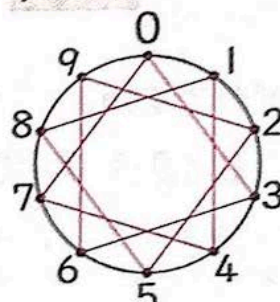
5のたん



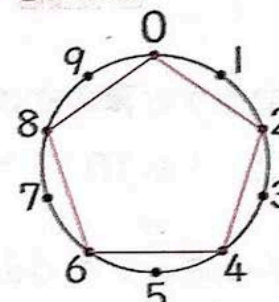
6のたん



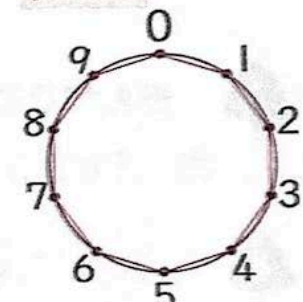
7のたん



8のたん



9のたん



		かける数								
		1	2	3	4	5	6	7	8	9
かけられる数	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
	3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
	4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
	5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
	6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
	7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
	8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
	9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

③数字を線<sup>せん</sup>でむすぶと、同じ形になるだんが、ぜんぶで4つあります。「○だんと、○だんが同じ形」という言葉の○にあてはまる数字を書きましょう。

1 だんと、 9 だんが同じ形

2 だんと、 8 だんが同じ形

3 だんと、 7 だんが同じ形

4 だんと、 6 だんが同じ形



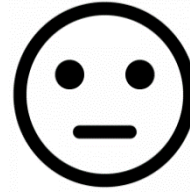
○学しゅうをふりかえて、顔のマークに色をぬりましょう。



**よくわかった**



**わかった**



**むずかしかった**

○学しゅうしてわかったこと、たのしかったこと、もっと考えてみたいことを書きましょう。

休校期間中の学しゅうワークシート だい3学年 算数「かけ算のまとめ」(答え)

名前		学しゅうした日	月 日( )
どうが	見ません	使うもの	このプリントだけ使います

①かけ算のきまりを使って、 $7 \times 5$ の答えをもとめました。□にあてはまる数を書きましょう。

①

$$7 \times 5 = 7 \times 4 + \boxed{7}$$

$$= \boxed{35}$$

②

$$7 \times 5 = 7 \times 6 - \boxed{7}$$

$$= \boxed{35}$$

③

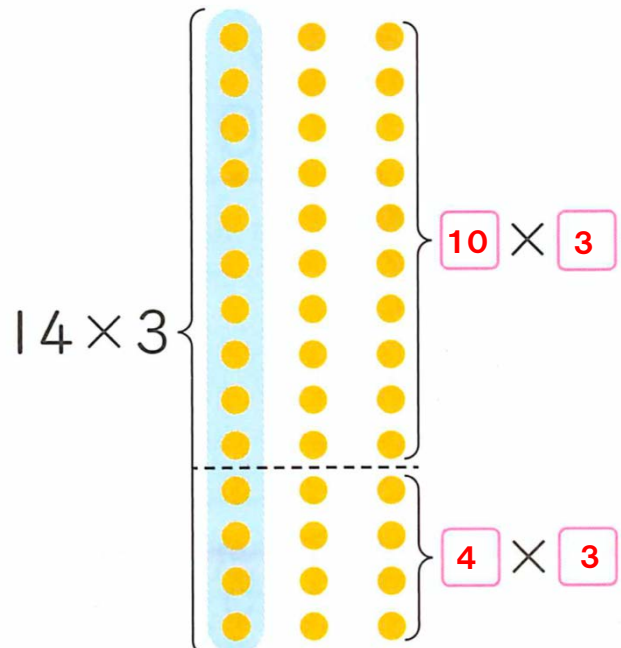
かけられる数と  
かける数を  
入れかえて、

$$7 \times 5 = \boxed{5} \times \boxed{7}$$

$$= \boxed{35}$$

②右の図のように考えて、 $14 \times 3$ の答えをもとめました。□にあてはまる数を入れましょう。

$$14 \times 3 \left\{ \begin{array}{l} \boxed{10} \times \boxed{3} = \boxed{30} \\ \boxed{4} \times \boxed{3} = \boxed{12} \\ \hline \text{あわせて} \boxed{42} \end{array} \right.$$



③ 答えが0になるかけ算はどれですか。答えが0になるもんだいを○でかこみましょう。

㊦  $7 \times 0$

㊧  $1 \times 10$

㊨  $0 \times 3$

㊩  $0 \times 0$

④ □にあてはまる数をもとめましょう。(九九表を使ってもよいです。)

①  $7 \times \square = 56$

②  $3 \times \square = 27$

③  $\square \times 6 = 36$

④  $\square \times 9 = 63$

		かける数								
		1	2	3	4	5	6	7	8	9
かけられる数	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
	3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
	4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
	5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
	6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
	7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
	8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
	9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

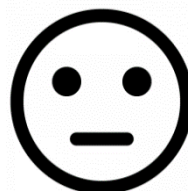
○学しゅうをふりかえて、顔のマークに色をぬりましょう。



よくわかった



わかった



むずかしかった

○学しゅうしてわかったこと、たのしかったこと、もっと考えてみたいことを書きましょう。

# 休校期間中の学しゅうワークシート だい3学年 ETV 理科「植物の育ち

方とからだ」(こたえ)おわったら、こたえ合わせをしましょう。

名前		学しゅうした日	月 日( )
どうが	5月26日(火)9:15からETV「ふしぎエンドレス3年」を見て取り組みましょう。 インターネットで見える場合はNHK for schoolから検索 <a href="https://www.nhk.or.jp/rika/endless3/?das_id=D0005110383_00000">https://www.nhk.or.jp/rika/endless3/?das_id=D0005110383_00000</a>	使うもの	教科書P36~41

☆プリントは番組が終わってから、書きこんでもよいです。答えもあるので、かくにんしましょう。

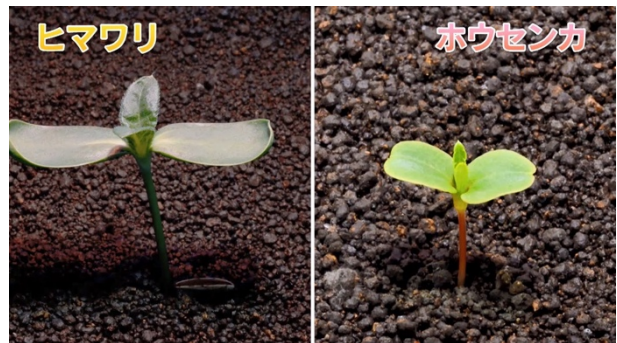
○ヒマワリとホウセンカの育ち方をくらべましょう。どこがちがってどこがにている？  
どんなことに気づきましたか？

(ヒマワリのたね)

(ホウセンカのたね)

(ヒマワリの葉)

(ホウセンカの葉)



▶形…ながまる、しましま、など  
▶タネから出る根…( 1)本のびている  
▶気づいたこと…ホウセンカより大きい

▶形…丸い  
▶タネから出る根…( 2)本のびている  
▶気づいたこと…小さい、など

▶さいしょの葉の形(よこにながい、など)  
▶つぎにでる葉の形(とがっている)  
▶気づいたこと…さいしょとちがう

▶さいしょの葉の形(まるい、など)  
▶つぎにでる葉の形(とがっている)  
▶気づいたこと…2まいずつでてる、など

ひまわりとホウセンカ (たねと最初の葉とつぎの葉) ちがいをまとめよう。

- ☆さいしょに出てくる葉の ( そりかた ) がちがう
- ☆どちらもさいしょに出てくる ( 葉 ) の形と、つぎに出てくる ( 葉 ) の形がちがう
- ☆タネからでる ( 根 ) のでかたがちがう



○大きく成長したヒマワリとホウセンカの育ち方をくらべましょう。どこがちがってどこがにている？どんなことに気づきましたか？

(ヒマワリの葉)

(ホウセンカの葉)

(ヒマワリのくき)

(ホウセンカのくき)



葉の形…

長い、  
先がとがっている、  
など

葉の形…

ギザギザしている

くき…

みどりいろ

ね  
根…

白い

くき…

赤い

ね  
根…

赤い

ひまわりとホウセンカ (大きく成長したあと) ちがいをまとめよう。

☆ヒマワリとホウセンカでは ( 葉 ) の形がちがう

☆くきの ( 色 ) がちがう

☆ ( 根 ) の色がちがう

○学しゅうをふりかえって、顔のマークに色をぬりましょう。



よくわかった



わかった



むずかしかった

○学しゅうしてわかったこと、気づいたこと、かんそうを書きましょう。

休校期間中の学しゅうワークシート だい3学年 理科④ (答え)

名前		学しゅうした日	月 日( )
どうが	小学3年生 理科5 風とゴムのはたらき④	ようい 用意するもの	教科書理科3 P42～ P44 ・わゴム ・テープ・はさみ・じょうぎ ・ペットボトルキャップ・めじるしになるもの2つ(けしごむなど)

<問題>ゴムをのばす長さをかえると、ものを動かすはたらきは、どのようにかわるのだろうか。先生が「どうがをとめて書きましょう」と言ったら自分の考えを書いてみましょう。

○ゴムを長く引いたとき

○ゴムをみじかくひいたとき

<じっけん>ゴムを長く引いたときと、ゴムをみじかく引いたときとでは、どちらの方が、キャップが遠くへ行くか。

【けっか】 遠くへ行った方に○をつけよう！

ゴムを引いた長さ	1回目	2回目	3回目
2 c m			
4 c m	○	○	○

○ゴムを長く引いたときと、みじかく引いたときとでは、ものをうごかすはたらきが大きいのは、どちらといえるでしょうか。どうがをとめて、自分の考えを書いてみましょう。

<まとめ>

ゴムを（ 長く ）のばすほど、  
ものを動かすはたらきは  
（ 大きく ）なる。

○学しゅうをふりかえって、顔のマークに色をぬりましょう。



よくわかった



わかった



むずかしかった

○学しゅうしてわかったこと、気づいたこと、かんそうを書きましょう。